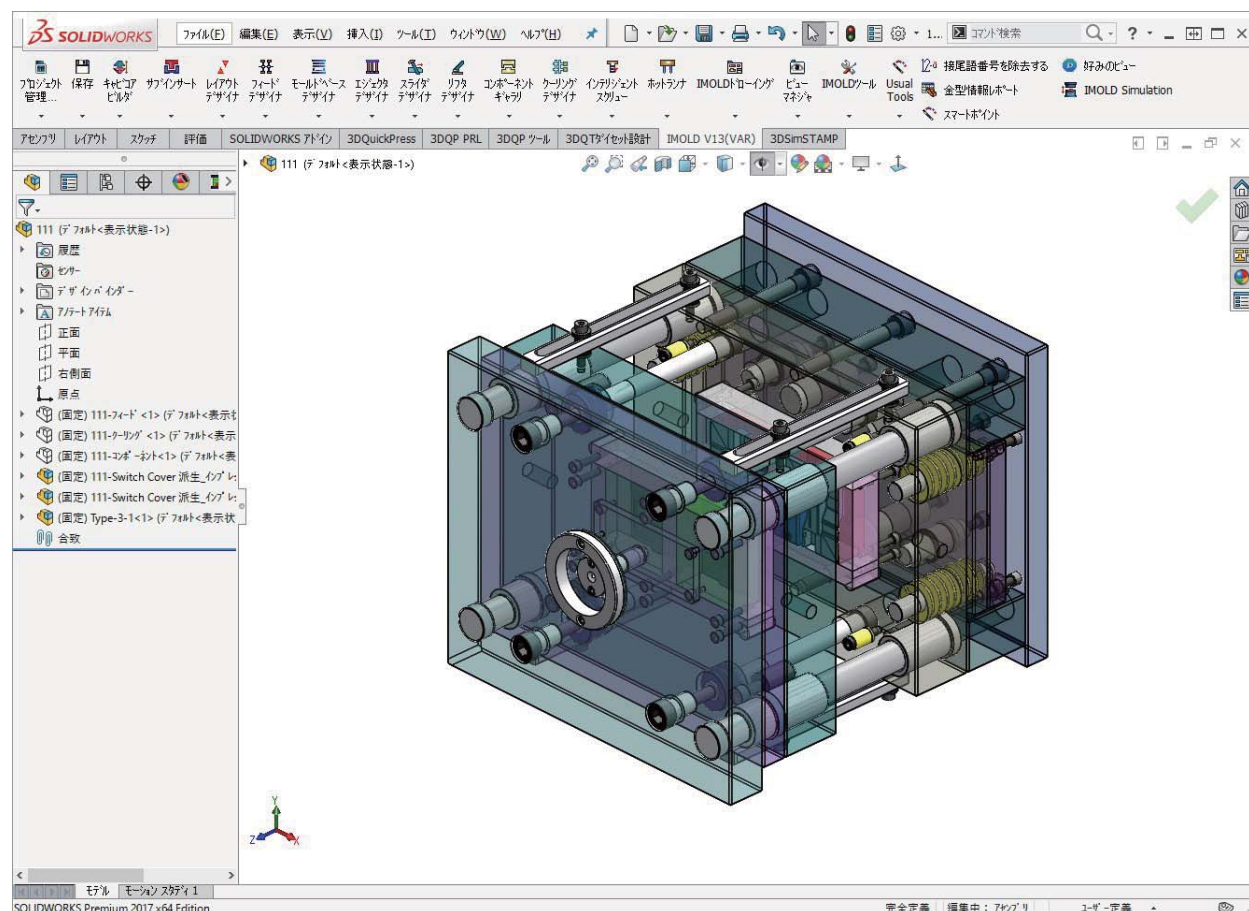


Intelligent Mold Design & Assembly System



金型設計の完全ソリューション 金型 3次元設計の標準化

IMOLD for SOLIDWORKS は SOLIDWORKS にアドオンされる金型および電極設計ソフトです。世界に普及する 3次元ソリッド CAD である SOLIDWORKS の持つデザイン、設計およびそれを評価する能力、図面作成機能を全て活用して、金型設計の自動化、高速化、標準化を実現しています。パーティング、キャビコア分離、サイドコア設計、モールドベース、電極設計など、ユーザーが求める全ての機能とモールドベース、標準部品を網羅するライブラリを備え、それぞれの操作の自動化を実現しています。



キャビコア分割

IMOLD の特徴的な機能であるキャビコアビルダーにより、キャビ側コア側を自動認識します。抜きテーパーやアンダーカットの自動認識機能は、設計者の負担を軽減します。PL 面は自動作成が可能です。

レイアウトとフィード設計

IMOLD は多数個取りの場合にパラメータ設定だけで簡単にレイアウトと編集が可能です。ランナーやゲートは標準的なライブラリが用意されています。

モールドベース設計

モールドベースライブラリは、国内外の主要ベンダーを標準搭載し、MB 挿入時に型サイズや位置調整などが行えます。IMOLD-MBC ではオリジナル MB を作成・登録・再利用が可能です。

スライダ/リフタ設計

登録ライブラリから選択して挿入できます。角度やスライド量の調整は、パラメータ入力により自動計算されます。

エジェクタ設計

部品ライブラリから選択して、簡単に追加できます。先端は形状に合わせて自動トリムされ、配置位置の変更によって生じる変形は自動です。自動ポケット機能により適切なクリアランスを考慮した穴が自動的に作成されます。

クーリング設計

直感的な操作で経路作成が行えます。距離指定による干渉チェック機能は、指定範囲内の部品を自動検出が可能です。プラグやオリングなどの部品を自動で追加できます。

部品ライブラリ

カタログから選択して部品を挿入できます。最適なホールの自動ポケットが可能です。

図面作成

型図や部品図はワンクリックですべての図面を作成します。寸法線や断面図も自動作成。型図ではバルーンや部品表の作成も自動的に行います。

